

2022年4月1日

三菱UFJ信託銀行株式会社

## 『Mitsubishi UFJ Trust and Banking Open Innovation Program 2022』 の始動について

三菱UFJ信託銀行株式会社（取締役社長：長島 巖<sup>ながしま いわお</sup>、以下 三菱UFJ信託銀行）は、eiicon company（所在地：東京都港区南青山、代表：中村 亜由子<sup>なかむら あゆこ</sup>）が運営するオープンイノベーションプラットフォーム AUBA（アウバ）を活用した「デジタルシフトによる新たな顧客提供価値の創出」を目指すプログラム『Mitsubishi UFJ Trust and Banking Open Innovation Program 2022』（以下 本プログラム）を始動し、同日より、パートナー企業の募集を開始しますのでお知らせします。

### 1. 本プログラムについて

新型コロナウイルスの感染拡大の影響や、デジタル技術、生活インフラの向上などにより、企業・個人を取り巻く社会環境やニーズは大きく変化しています。

劇的に環境が変化する中で、MUFGでは「世界が進むチカラになる。」を存在意義（パーパス）と定め、お客さま・社会の課題解決のための「チカラ」になりたいと考えています。

デジタルと金融を活用した事例として、セキュリティトークンの発行・管理プラットフォーム基盤構築や、パーソナルデータの安心・安全な預かり・管理・運用を目的に情報銀行業務に参入するなど、新事業創出・新しい価値提供を目指し積極的に取り組んできました。

MUFGグループとして共創による新事業創出にも取り組んできましたが、共創の拡大を目指し、三菱UFJ信託銀行として初の単独プログラムを始動します。信託銀行が保有する「既存事業・ノウハウ」に様々な「デジタル技術」を掛け合わせ、「デジタルシフトによる新たな顧客提供価値の創出」を目指し、パートナー企業との連携を推進します。

### 2. 実施内容について

本プログラムの専用サイト (<https://eiicon.net/about/mutb-oi2022/>) に4つのテーマをご用意しました。

テーマ1：ロボットやドローンなど先端技術で挑戦する企業への新たな資金支援の仕組み  
の創出

テーマ2：株主総会におけるコンテンツ・運営手法の改革

テーマ3：“かんたん・べんり”で確定拠出年金をもっと身近に！

テーマ4：「金融・信託」と「地理空間データ」を活用した、企業価値向上に繋がる新たな  
ビジネスの創出

様々な領域で強みやノウハウを持つパートナー企業を募集します。その後、審査を実施し、実現可能性の高いアイデアを応募いただいた企業さまとは、当社との間でアイデアをさらにブラッシュアップした上で、実証実験などを通じて事業化を検討していきます。

### 3. 申し込み方法について

上記の本プログラムの専用サイトにて、応募要件、応募期間などの詳細をご確認の上、お申し込みください。

以 上